

技術委員会報告

技術委員会

平成30年度技術委員会事業として、次のとおり技術講習会を3回実施いたしました。各講習会ともに、会員各社から多数のご参加を頂き、熱心に聴講され有意義な中でつつがなく終了することが出来ました。会員皆様のご協力と当日お手伝い頂きました技術委員ほかの皆様方にお礼を申し上げますとともに、次のとおり事業報告をいたします。

1. 技術講習会（その1）

日 時 平成30年6月15日（金）午前8時50分受付
午前9時から午後12時30まで
場 所 香川県産業交流センター（サンメッセ香川）2階 中会議室
出席者 54名

○講演

演 題 「受変電設備の概要について」
・配電盤の概要、構成機器 ・受電部の種類と受電方式
・変圧器とコンデンサー ・接地 ・結線図と姿図
・ブレーカの遮断電流と選定 ・打合せのポイント

講 師 (株)かわでん営業本部関西・中部支社
大阪設計チームマネージャ 中田 博之 様
同営業本部設計部副部長兼関西・中部支社
大阪設計チームリーダー 船山 貴広 様

演 題 「かわでんの会社概要について」
講 師 (株)かわでん営業開発部 部長 八田 幸一 様



この度の講習会は、従来の商品説明会を取りやめて半日間を使って受変電設備について講義と会社概要について説明を聞くこととしました。

当日は、事務局から研修日程等についての説明があり、まず始めに主催者挨拶として、技術委員会の大谷委員長からごあいさつがあり、引き続いて講義に入り講師の(株)かわでん営業本部関西・中部支社 大阪設計チームマネージャ 中田博様からの説明を受け、質疑応答として大阪設計チームリーダー 船山貴広様からもご指導を頂きました。最後に天野副委員長から閉会のあいさつがあり講習会のすべてを終了しました。

受変電設備については、私共電気に関わる者にとって基本的な事柄でもあるが、ともすれば慣れの作業になりがちな事柄であることから、この度、かわでん様の全面的なご協力の下に数々のポイントについてご教示いただきました。

2. 技術講習会 (その2)

日 時 平成30年9月13日 (火) 午前8時50分受付
午前9時から午後12時30まで

場 所 香川県産業交流センター (サンメッセ香川) 2階 中会議室

出席者 45名

○講演

演 題 「外部雷保護システムの設計・施工について」

講 師 NIPエンジニアリング(株)執行役員 技術部部长 岡部 浩一 様

演 題 「雷被害とその対策について」

講 師 音羽電機工業(株)雷コンサルティング部 部長 池田 剛士 様

演 題 「検電器の正しい使用方法について」

講 師 長谷川電機工業(株) 営業部 部長 山本 照 様



引き続き、今回についても音羽電機工業様の全面的なご協力を頂き3時間コースの日程すべてを「雷」関係の講話で終えることとなった。

まず始めに主催者挨拶として、技術委員会の大谷委員長からごあいさつがあり、引き続いて講師のNIPエンジニアリング(株)執行役員技術部部长 岡部浩一 様のから、また、音羽電機工業(株)雷コンサルティング部部长 池田剛士 様から、また、長谷川電機工業(株)営業部部长 山本 照 様の3名の方からご説明を頂き、最後に副委員長欠席のため、委員会の佐藤佳生委員から閉会のあいさつがあり講習会のすべてを終了しました。

雷対策については、数度の講習会テーマとして取り上げてきていますが、受講者ニーズが高いためこの度のテーマとさせて頂きました。

3. 技術講習会 (その3)

日 時 平成30年11月15日(木) 午前8時50分受付

午前9時から午後12時30まで

場 所 香川県産業交流センター(サンメッセ香川)2階 中会議室

出席者 58名

○講演

演 題 「各社の施工事例から」

テーマ① 「高松サンポート合同(南館)電気設備工事について」

発表者 栗原工業(株)四国支店 高松グループ 河崎 真治 様

テーマ② 「重要機器の耐震施工について」

(キュービクル先行アンカーの施工、盤類のあと施工アンカー施工等)

発表者 (株)カナック 環境事業本部電設部課長補佐 竹政 宏祐 様

テーマ③ 「高松市新病院(仮称)新築に伴う電気設備工事の施工について」

発表者 (株)四電工香川支店 設備工事部設備1課長 島本 英昌 様

テーマ④ 「画像センサを利用した照明制御システムについて」

発表者 東光電気工事(株)四国営業所 副参事 大西 良司 様

テーマ⑤ 「集中検針設備誤計量防止について」

発表者 日本電設工業(株)四国支店 曾根原 史亮 様

総括アドバイザー 合同会社 アトリオデザイン 佐藤 公彦 様

講評 (一社)香川県電気工事業協会 副会長 前原 広之 様



今年度においても、最後の講習会は若年者を視点に置いた講習会としました。近年、若年者の入職や職場定着率の低下が話題となり、当協会としても、それに呼応して若年者の育成や職場定着率の向上について模索する中で会員企業を支援する一方策になればと考えております。

そのことから、当委員会では年1回若年者を中心とした講習会の開催し、各企業が工事に当たった失敗例などを発表していただく「施工事例の発表」とし、その事例を若年者等が共有することにより、それぞれのスキルアップを図ろうとするもので有意義な講習会となっています。

また、総括アドバイザーに合同会社アトリオデザインの佐藤公彦様や講評者として当協会の前原副会長も同席しそれぞれが出席者にエールを送るなど、和やかな状況の中で成功裏に終了しました。

以上、今年度の技術講習会についてご報告しましたが、来年度のメニューについてもご期待下さい。毎回、アンケートをお願いして身近な研修の機会として取り組んでいきたいと考えておりますので、ご意見等をどうぞよろしくお願いいたします。

